

# 覇権主義とたたかいぬく

## ソ連覇権主義の解体を歓迎

日本共産党の転ぶくをはかった1960年代のソ連の乱暴な干渉をはねかえし、ソ連に誤りを認めさせました。チェコスロバキア、アフガニスタンへのソ連侵略を厳しく批判しました。

1991年、ソ連共産党の解体にさいして、覇権主義の「歴史的巨悪」の解体として歓迎する声明を発表しました。



## 毛沢東時代の干渉問題を解決

1960年代に、当時の毛沢東指導部による乱暴な干渉によって、日本共産党と中国共産党との関係は断絶しました。1998年、中国の指導部は、過去の事実を調べて、日本共産党を「敵」とした干渉の誤りを明らかにしました。

その後、8年間、両党の交流は大きく発展しています。



両党関係正常化後の会談で江沢民総書記(右)と握手する不破委員長(1998年7月21日、北京)